

西山学院高等学校のスクールミッションとスクールポリシー

令和5年4月1日策定

スクールミッション（社会的役割等）

西山学院高等学校は、建学の精神に基づき、一人ひとりが目的をはっきりと自覚し、人類の一員として責任を果たす人材となるため、

- ①人間としての豊かな心を育み、お互いが信頼しあって生きていく。
- ②平和な時代を作る一員となる。
- ③思いやり思いめぐらしの心で自分の使命が全うできるよう、自信と信念を持って行動できるようにする。

このような精神のもと、一人ひとりを大切にして次のステージで一層輝くことのできる生徒を育成する学校を目指します。

スクールポリシー（3つの方針）

（1）グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

建学の精神に基づき、徳・体・奉・知を兼ね備えた青年を育成し、少人数制を生かし、新しい時代に広く社会に受け入れられ、社会に役立つ人材を育成します。

- ①自然との触れ合いを通して、自然を愛し、自然に親しむ豊かな心を育てます。
- ②スポーツや勤労体験学習を通して、たくましい心と体を鍛えます。
- ③「利他の精神」に立って、奉仕の心を培います。
- ④自ら学ぶ姿勢を大切に、一人一人の個性や能力の伸長を図ります。

（2）カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施に関する方針）

普通科に3つのコースを設け、生徒一人ひとりの興味・関心を大切にし、選択の幅を広げ、主体的な深い学びを保証する教育課程を編成します。各コースにおいて特に理解度の差が大きい教科につき、習熟度別学級編成を実施し、個別対応を含めて、生徒の能力に応じた丁寧な指導・支援を行います。

- ①普通コースは幅広い進路目標の達成を目指し、レベルに応じたバランスの良い学習形態をとります。
- ②陶芸コースは校地内で良質の粘土を採取するところから、近隣の赤松を燃やして焼き上げる「窯焚き」まで、陶芸のすべてを体験でき、ものづくりへの興味と工夫するための知恵を身に付けます。
- ③音楽コースは、和太鼓と吹奏楽の演奏実技を中心に、音楽の基礎からしっかり学び、個別指導を充実させ、楽しみながら「音楽をする力」を養います。

（3）アドミッション・ポリシー（入学者の受け入れに関する方針）

- 建学の精神を理解し、それに沿って主体的・積極的に行動できる生徒。
- 学習活動、HR活動、特別活動、行事、部活動等に積極的に取り組もうとする生徒。
- 仲間とともに考え、行動し、作り上げる楽しみ・喜び・達成感を得るため常に努力しようとする生徒。
- 自立と自律を学び、学校生活や寮生活を通じて心身を向上させることができる生徒。